



緑に囲まれて

新緑が目には鮮やかな季節となりました。

明るい日差しと薫風に誘われて、思わず出かけたくなる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

そこで、家の外はもちろん、中でも楽しめる「緑」に関する本をご紹介します。

まずはこの一節！

薄灰色の車体のバスが行ってしまうと、真緑は一人残された。バスから降りたのは真緑だけだったのだ。

降りたとたん、息を飲んだ。

緑、緑、緑、緑、緑……。

さまざまな緑に囲まれている。

『グリーン・グリーン』 あさのあつこ／著 徳間書店 2014 年

『はじめての盆栽 失敗しない8つのコツ』

山田香織／著 世界文化社 2018 年

盆栽とは、「鉢の中に植えられている植物の姿を通じてその背景にある自然や風景を見るもの」。長い時間をかけて育てることで、家にいながら四季折々の景色を楽しめるのが大きな魅力だ。

この本では、本市北区にある盆栽園「清香園」の5代目が、最初に揃えたい道具から基本的な盆栽のつくり方、水やりや剪定の仕方まで、はじめてでも失敗しないコツを写真入りで丁寧に解説している。

「第40回大盆栽まつり」
(5月3日～5日・盆栽四季のみち等で開催予定)に
足を運ぶと多彩な盆栽に出会えるかも？



『パセリ食堂 パセリが大好きになる絶品レシピ』

枝元なほみ／著 PHP 研究所 2015 年

洋食の付け合わせとして目にする機会が多いパセリ。でも、著者に言わせると、「いつまでお皿の隅にちょこんと添えられたままなのでしょう。なんてもったいない!」。「この本は丸ごと一冊、パセリ讃歌」との前書きどおり、サラダ、しゃぶしゃぶ、餃子、卵とし井など、パセリをメイン食材として使ったメニューが満載。日々の食卓に取り入れて、目新しさと彩りを加えてみては。

『はじめよう！ソロキャンプ』

森風美／著 山と溪谷社 2021 年

誰とも予定が合わない休日に、どうしても出かけたが著者が挑戦したのはソロキャンプ。「ソロキャンプのいちばんの魅力は、ひとりの自由な時間ができること」で、「好きなタイミングでやりたいことに集中して取り組める自由は、普段の生活では味わえない贅沢な時間」だと言う。

そんな時間を存分に楽しむための道具やウェア、キャンプ場の選び方、モデルプラン、レシピなどがたっぷり紹介された一冊。暑さ・寒さ対策、防犯対策、虫対策についてのコラムも役立つ。

『グリーン・レクイエム』

新井素子／著 講談社文庫 2021 年

あたしの髪は緑色。幼い頃の記憶はない。唯一つ鮮明な記憶は、「しまむらのぶひこ」と名乗った男の子のことだけ……。なぜ、あたし達は狩られるの？

僕が7歳のとき出会った少女。ピアノの音に導かれてたどり着いた、山奥の古い洋館。緑色の髪。なぜか曖昧な記憶だけど、僕はその少女に恋をしていた。

信彦が訪れた喫茶店でそれと知らず再会した二人。明日香の弾く「グリーン・レクイエム」、そして記憶のひだの中からひびくピアノの音色が、言葉になって信彦の脳裏にひびき渡る。「帰りたい。帰りたい。帰りたい。——」

明日香はあの時の少女ではないか。過去を確かめようと、信彦が再び洋館を訪れたことから、運命が回り出す。

切なくも瑞々しい感性が溢れる、新井素子の初期の作品。



令和5年5月

編集・発行：さいたま市立与野図書館（さいたま市中央区下落合 5-11-11）

TEL 048-853-7816 FAX 048-857-1946